

令和5年度

神戸大学大学院

経営学研究科博士課程後期課程

社会人学生募集要項

【重要】 今後、新型コロナウイルス感染症の動向によっては募集要項の内容を変更する可能性があります。変更する場合には、入試情報ページに掲載しますので定期的に確認をお願いします。

(神戸大学経営学研究科大学院入試情報ページ)

<https://b.kobe-u.ac.jp/admission/phd/>

神戸大学大学院経営学研究科

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1

電話番号 (078) 803-7260

神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程の アドミッション・ポリシー

経営学研究科博士課程は、前期課程2年と後期課程3年の5年一貫教育により、経営学・会計学・商学の領域において深い学識と高度で卓越した専門的能力を身につけ、人間性、創造性、国際性において優れた研究者および専門的職業人を育成するプログラムです。

経営学研究科博士課程後期課程は、研究科で行われる先端的研究を通じて経営学・会計学・商学に関連する学問分野の高度かつ先端的な専門知識に精通し、科学的な研究方法を駆使して独創的研究を行う能力を身につけ、大学や研究機関等において当該分野の高度な研究・教育に従事し、その発展に主導的役割を果たすとともに、その成果を世界に及ぼし、人類の進歩と発展に寄与する人材の育成を目的としています。

本課程ではその目的にふさわしい能力を持つ学生を受け入れます。そのために、出身大学・出身学部に関わらず、広く門戸を開放して、優秀かつ幅広い能力を持つ学生を受け入れます。具体的には、次のような資質と能力を持つ者を受け入れます。

●経営学研究科博士課程後期課程の求める学生像

1. 経営学・会計学・商学について、その原理を探究しようとする強い熱意を持つ者
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲〕
2. 経営学・会計学・商学における諸問題を解明するのに必要な科学的方法論を身につけることができる基礎的能力を持つ者
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕
3. 経営学・会計学・商学の成果を、新たな科学的知見に結びつける構想力および洞察力を持つ者
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、経営学研究科博士課程後期課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、各選抜において以下の要素を測ります。

一般入試，特別推薦入試，社会人特別入試およびSESAMIプログラム入試では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

1. 募集人員

経営学専攻 32名（特別推薦入試，一般学生募集，SESAMI PhD Program 及び進学者を含む。）

2. 出願資格

下記の各号のいずれかに該当する者で，民間企業，政府機関，自治体等に在職し，出願時において1年以上の実務経験を持つ者。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和5年3月31日までに修士の学位又は専門職学位を有する見込みの者
- (2) 外国において，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和5年3月31日までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和5年3月31日までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (4) 我が国において，外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和5年3月31日までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月21日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（次号において「国際連合大学」という。）の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和5年3月31日までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (6) 外国の学校，第5号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し，大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者及び令和5年3月31日までに修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
（大学を卒業し，又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後，大学・研究所等において2年以上研究に従事した者で，本研究科において，当該研究の成果等により，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの）
- (8) 本研究科において，個別の入学資格審査により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で，令和5年3月31日までに24歳に達する者

3. 事前審査受付期間

令和4年11月24日（木）から令和4年12月1日（木）まで（必着）

出願資格(7)又は(8)で出願する者は，入学資格審査申請書を事前に取りよせ上記期間に申請してください。（返信用封筒（定形 23.5cm×12cm）に84円切手を貼って送付してください。）

4. 出願期間

令和5年1月4日（水）から令和5年1月10日（火）まで（必着）

出願書類の受付は郵送（書留速達）のみとし，封筒の表に「経営学研究科後期課程社会人入学願書在中」と朱書きしてください。なお，直接持参しても受理しません。

5. 出願手続

次の出願書類等を取りそろえ，神戸大学大学院経営学研究科教務グループ（〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1）に書留速達により郵送してください。

◆印の書類は，経営学研究科ウェブサイト（<https://b.kobe-u.ac.jp/admission/phd/>）にて所定様式をダウンロードしてください。

(1)入学願書・履歴書◆	本研究科所定様式【A4サイズ・両面印刷】 (志望専門領域等は「経営学研究科教員一覧」を参照し，記入してください) (試験科目については，「経営学研究科教員一覧」で志望する担当教員が指定する学力試験科目を含め，第1群から1科目，第2群から1科目を出願時に選択してください) ※【注3】参照
(2)検定料振込証明書	検定料30,000円を銀行振込（ATMまたはインターネットバンキングを推奨）により納付し，「ご利用明細票」をA4サイズの白紙に貼付，提出してください。 残高表示がある場合は，黒塗り等で残高が見えないようにしてください。 インターネットバンキングの振込完了画面を印刷したものを提出しても構いません。なお，海外からの送金を希望する場合は教務グループに連絡してくださ

	<p>い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振込先口座：三井住友銀行六甲支店（普通）4165080 国立大学法人神戸大学 ・振込名義は必ず「D45〇〇〇〇」（〇〇〇〇は出願者氏名）とすること ※出願者以外が振込を行う場合、自身の名前を入力しないように注意 ・振込にかかる手数料は振込人負担 <p>神戸大学の大学院博士課程前期課程、修士課程又は専門職学位課程を令和5年3月に修了見込みで、引き続き神戸大学経営学研究科博士課程後期課程に進学しようとする者は納付不要です。</p> <p>※【注1】参照</p>
(3)修士論文（または専門職学位論文）	<p>(イ) 論文要旨 修士論文をA4用紙3頁以内（原則としてワープロを使用し、1頁は40字×30行とする）にまとめたものを4部提出してください。ただし、修士論文を日本語以外の外国語で作成している場合は、論文要旨を英文（3,000 words程度）で作成することができます。</p> <p>(ロ) 論文 修士論文の写しを4部提出してください。また、参考論文を添付することができます。</p> <p>※修士課程の修了要件として修士論文を課されていない大学院の修了者は、上記（イ）（ロ）に代えて、修士課程の自己の研究概要をA4用紙10頁以上（原則としてワープロを使用し、1頁は40字×30行とする。）にまとめて出願と同時に4部提出してください。（英語で作成する場合は、10,000 words程度にまとめて提出してください。）</p>
(4)研究計画書◆	本研究科所定様式 4部【A4サイズ・両面印刷】
(5)学業成績証明書（大学院）	<p>出身大学大学院の所定の成績証明書 （出身大学長又は大学院研究科長が作成したもの）</p> <p>※【注1】【注2】参照</p>
(6)修了証明書又は修了見込証明書（大学院）	<p>出身大学大学院研究科長が作成したもの ※【注1】【注2】参照</p> <p>なお、外国の大学院を修了した者は、修士の学位の取得を証明する書類（学位記の写し等）を併せて提出してください。</p>
(7)学業成績証明書（学部）	<p>出身大学の所定の成績証明書（出身大学長又は学部長が作成したもの）</p> <p>※【注1】【注2】参照</p>
(8)日本語能力試験の合否結果通知書又は日本留学試験の成績通知書の写し	<p>外国人は、財団法人日本国際教育支援協会・独立行政法人国際交流基金主催の日本語能力試験（N1レベル；平成21(2009)年度以前に受験した場合は1級）の「合否結果通知書」（成績の入ったもの）又は独立行政法人日本学生支援機構主催の日本留学試験（日本語）の「成績通知書」の写しを提出してください。</p> <p>※令和4年12月実施の日本語能力試験（N1レベル）を受験する者は、神戸大学大学院経営学研究科教務グループ（電話078-803-7260）まで連絡してください。</p>
(9)TOEIC, TOEFLまたはIELTSのスコアシート	<p>出願締切日の前2年以内に受験したスコアシートの原本（TOEIC Listening & Reading Test, TOEFL iBT）を提出してください。</p> <p>※団体向けテストプログラム（TOEFL-ITP, TOEIC-IP）、TOEFL iBT Special Home Edition, TOEFL iBT Home Edition 及びIELTS（アカデミック・モジュール；IELTS Indicator, IELTS Online）のスコアは認めません。revised TOEFL Paper-delivered Testを提出する場合は、本研究科教務グループに問い合わせてください。</p> <p>※出願資格に定めるTOEFL・TOEIC・IELTSの成績証明書を複数提出した場合、受験者に有利なものを採用します。</p>
(10)写真	上半身脱帽正面写し、最近3か月以内に撮影のもの3枚（縦4cm×横3cm）を受

	験票・整理票及び履歴書に貼付してください。
(11)在職証明書	民間企業、政府機関、自治体等の在職証明書（現職が、入学時において1年未満の場合、前職の勤務期間を明記した証明書も併せて提出してください。
(12)受験票・整理票◆	本研究科所定様式【A4サイズ・受験票は両面印刷、整理票は片面印刷】
(13)住民票の写しまたは在留カードの写し（外国人のみ）	日本に居住する外国人の出願者は、市区町村長の発行する「住民票の写し」（提出日前30日以内に発行されたものに限る）または在留カード（両面）の写しを提出してください。 住民票の写しについては、在留資格等に関する内容（国籍・地域、中長期在留者・特別永住者等の区分（30条45区分）等（在留資格、在留期間、在留期間の満了の日）の記載があり、個人番号（マイナンバー）が記載されていないものを提出してください。個人番号（マイナンバー）の記載された住民票等は受理できません。 ※住民票発行窓口で発行されたものが「住民票の写し」です。そのまま送付してください。 ※住民票の写しの場合のみ【注1】参照
(14)住所票◆	本研究科所定様式（入学手続等書類送付用）【A4サイズ・片面印刷】
(15)返信用封筒	受験票等を送付しますので、郵便番号・住所・氏名を明記し、返信用郵便切手（速達送料344円）を貼付した定形封筒（23.5cm×12cm）を1通同封してください。

【注1】書類は原本を提出してください。

【注2】英語以外の外国語で作成された証明書等の書類については、日本政府又は外国政府の在外公館等の公的機関（中国語による証明書は、中国国内の公的機関）による翻訳証明を付した日本語訳を必ず添付してください。

【注3】原則として出願者への連絡・通信等は国内に限るので、外国から受験する者は必ず日本国内における連絡先を指定してください。

【注4】下記事項に該当する者は、入学後に実施予定の新入生ガイダンス時に、該当の書類を提出してください。

①官公庁・会社等に在職のまま入学する者は、所属長の入学承認書を提出してください。

②官公庁・会社等を退職して入学する者は、所属長の退職証明書を提出してください。

③大学院に在学中の者で修了見込みの者は、修了証明書を提出してください。

6. 選考方法

学力試験の成績、口述試験及び出身大学院・学部の成績等の内容を総合して選考します。なお、外国人については、財団法人日本国際教育支援協会・独立行政法人国際交流基金主催の日本語能力試験（N1レベル；平成21(2009)年度以前に受験した場合は1級）の成績又は独立行政法人日本学生支援機構主催の日本留学試験（日本語）成績を選考の対象としますので、必ず受験しておいてください。

7. 学力試験

(1) 英語（100点）

TOEIC、TOEFL または IELTS の成績を英語試験に替えます。

(2) 専門科目（各100点）

以下に掲げる試験科目のうち2科目について筆記試験を行います。解答は英語で記すこともできます。試験科目については、「経営学研究科教員一覧」で志望する担当教員が指定する学力試験科目を含め、第1群から1科目、第2群から1科目を出願時に選択してください。

第1群	経営管理、経営制度、決定分析、財務会計、会計制度、管理会計、マーケティング、ファイナンス、市場経済分析
第2群	統計的方法論、数学的方法論、定性的方法論

【注1】「ファイナンス」を受験する者は、電卓を持参・使用することができます。

【注2】上記の各試験科目については、標準的参考文献が指定され公表されているので、それを参照してください。

【注3】研究指導教員については、必ずしも出願時に希望した教員になるとは限りません。

8. 口述試験

提出された研究計画書と修士論文等を中心として口述試験を行います。修士論文等を持参してください。

9. 試験 期 日

令和5年3月1日（水）	9：30～11：30	専門科目（第1群科目）
令和5年3月2日（木）	9：30～11：30	専門科目（第2群科目）
	13：00～	口述試験

10. 試験 場 所

神戸市灘区六甲台町 2-1 神戸大学経営学研究科科学舎（試験室等の詳細は当日掲示します。）
阪神電車「御影」駅，JR「六甲道」駅又は阪急電鉄「六甲」駅から神戸市バス 36 系統乗車，「神大正門前」下車。

11. 合格者発表

令和5年3月16日（木）14：00（予定）

経営学研究科ウェブサイト（<https://b.kobe-u.ac.jp>）に掲載します。また，合格者には郵便で合格通知書を送付します。なお，電話，e-mail等による可否に関する照会には一切応じられません。

12. 入学時の必要経費

① 入 学 料 282,000 円

② 授 業 料 前期分 267,900 円（年額 535,800 円）

上記の入学料及び授業料は令和4年度入学者に適用されたものです。令和5年度入学者は変更の可能性があります。

在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されることになります。

【進学者への注意事項】

神戸大学の大学院博士課程前期課程，修士課程又は専門職学位課程を令和5年3月に修了し，引き続き神戸大学経営学研究科博士課程後期課程に進学する者は，入学料の納付は不要です。

13. 出願時に本学が取得した個人情報の取り扱いについて

- 本学が保有する個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに，「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取り扱います。
- 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は，入学者の選抜（出願処理，選抜実施），合格者発表，入学手続業務，今後の入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究のために利用します。なお，調査・研究及び結果の発表に際しては，個人が特定できないように処理します。
- 出願にあたって提出された個人情報は，入学者の個人情報についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理，授業料免除，奨学金申請），教務関係（学籍，修学指導）等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- 一部の業務を神戸大学より委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。この場合，業務を行うために必要となる限度で受託業者に個人情報を提供しますが，守秘義務を遵守するよう指導します。

14. 注 意 事 項

- 出願手続後は，検定料・書類の返却及び記載事項の変更を認めません。
- 出願書類等に虚偽の記載をした者に対しては，入学許可後でも入学許可を取り消すことがあります。
- 不明な点がある場合は，下記へ問い合わせてください。

神戸大学経営学研究科教務グループ

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1

電話(078) 803-7260

【過去の合格者数の状況】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
志願者数	2	5	2	1
受験者数	2	4	2	1
合格者数	1	2	1	1
入学者数	1	2	1	1